

この夏!

平成30年度買取単価を 確実に獲得しましょう

システム価格が下がった今、平成30年度単価なら経済効果が出る!

7.98 kW

10年間予想経済刈ッ

2,297,527円

285W×28枚 7.98kW
年間発電量約 1100kWh/kW
日中の電気代節約分も加味しています
太陽光購入費は
含まれておりません

11.4 kW

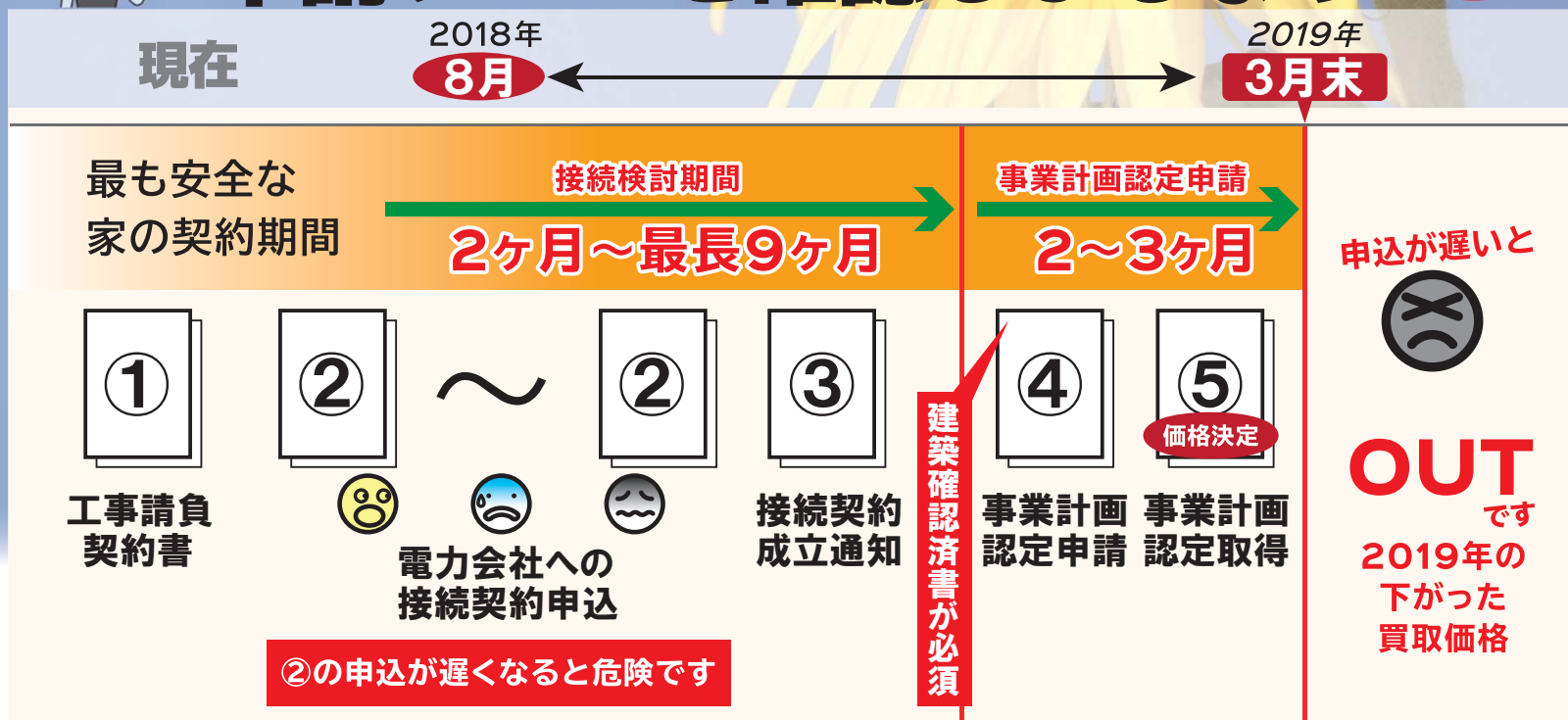
20年間予想経済刈ッ

4,793,068円

285W×40枚 11.4kW
年間発電量約 1100kWh/kW
日中の電気代節約分も加味しています
太陽光購入費は
含まれておりません



申請フローを確認しましょう **ご注意**



申請マニュアル

10kW未満

<https://goo.gl/6ao1o6>

10kW以上

<https://goo.gl/cyh4Q9>

制度情報

なぜ、この夏が大切なのか



JP-AC(JPEA代行申請センター)の太陽光認定審査が大幅に遅れているからです!

<http://jp-ac-info.jp/>

審査期間が3～6か月と長期化

2018年度価格の適用を受ける申請の審査を、順次開始してます

簡易太陽光発電収支シミュレーション



SIソーラー

お客様名		地域	
BBB		高知(須崎)	
売電金額パターン		10年 予想収支合計(税込)	
H.29/10kW未満/赤エリア/税込30円		¥2,297,527	
契約方式	電気消費パターン	買電契約パターン	太陽光発電パネル型番
余剰	4人住宅	夜間中心契約	LR6-60-285M
固定買取期間	売電単価	昼間買電平均単価	
10年	30.00円/kWh	35.00円/kWh	

太陽光発電システムの設置レイアウト

事業認定容量(旧:設備認定容量)
(太陽光出力かパワコンのどちらか低い方)

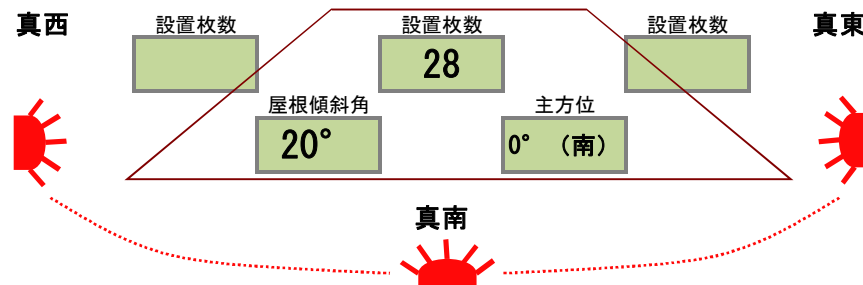
5.5 kW

OK

システム容量
(太陽光発電モジュール出力合計)

7.98 kW

OK



【年間予測発電量・売電予想額】

太陽光発電 年間予想発電量	太陽光から自家消 費する電力量	昼間の電気代節約額…①	余剰売電予想額…②	余剰売電収支①+②
8,825 kWh	1,400 kWh	¥7,000	¥222,753	¥229,753

注意事項

本予測発電量は、当該地域における気象データを元に、当社の計算方法に基づき、発電量を予測したものであり、お客様のシステムの発電量や収益を保証するものではありません。

発電量の計算には下記の4つの条件を使用しています。

- 1) 日射量データ:(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構/標準気象・日射データ(METPV-3)の日射量データ(1990年から2003年の平均年のデータ)
- 2) モジュールの温度上昇による損失:3~5月及び9~11月:15% 6~8月:20% 12-2月:10%
- 3) パワーコンディショナーによる損失:5%
- 4) その他の損失(受光面の汚れ・配線・回路損失):5% 方位・勾配による損失係数は、設置方位を真南、屋根勾配を30°にした時を100%としています。
- 5) 方位は、真南を「0°」とし、真南より東は「+方位」、真南より西は「-方位」で計算しています。
- 6) 簡易シミュレーターではパネル劣化及びパネル過積載でのピークカットは考慮していません。
- 7) 簡易シミュレーターでは影・電圧上昇抑制・出力抑制を考慮していません。
- 8) 赤エリアは右記電力会社地域を指します。【北海道、東北、北陸、中国、四国、九州、沖縄】
- 9) 青エリアは右記電力会社地域を指します。【東京、中部、関西】
- 10) 買電削減金額の計算における買電単価は電力会社・時間帯・契約によって異なります。
- 11) メンテナンス費用及び撤去費用は設置状態や点検項目、撤去後の補修内容によって建物外周足場や人件費が異なるため、金額が上昇する事があります。毎年の積立を推奨します。
- 12) 消費税は8%で計算しています。固定資産税及び所得税の計算は税務署又は税務窓口でご確認下さい。
- 13) 電力会社が実施する出力制御による売電損失は本シミュレーションに含みません。

システム設定

パネル型式
LR6-60-285M

モジュール公称最大出力(W)
285

方位	システム容量 (kW) (太陽光発電モジュール出力合計)	方位・勾配損失
真北		71%
真東		85%
真南	7.98	98%
真西	7.98	85%
	7.98	98%

簡易太陽光発電収支シミュレーション



SIソーラー

お客様名		地域	
BBB		高知(須崎)	
売電金額パターン		20年 予想収支合計(税込)	
H.30/10kW以上/18円+税8%		¥4,793,068	
契約方式	電気消費パターン	買電契約パターン	太陽光発電パネル型番
余剰	4人住宅	夜間中心契約	LR6-60-285M
固定買取期間	売電単価	昼間買電平均単価	
20年	19.44円/kWh	35.00円/kWh	

太陽光発電システムの設置レイアウト

事業認定容量(旧:設備認定容量)
(太陽光出力かパワコンのどちらか低い方)

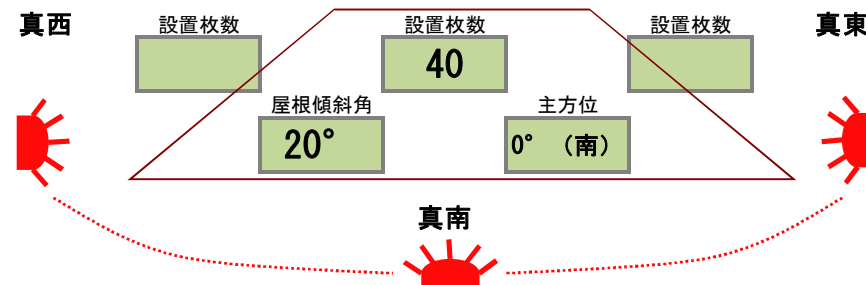
11.0 kW

OK

システム容量
(太陽光発電モジュール出力合計)

11.40 kW

OK



【年間予測発電量・売電予想額】

太陽光発電 年間予想発電量	太陽光から自家消 費する電力量	昼間の電気代節約額…①	余剰売電予想額…②	余剰売電収支①+②
12,607 kWh	1,400 kWh	¥21,784	¥217,869	¥239,653

注意事項

本予測発電量は、当該地域における気象データを元に、当社の計算方法に基づき、発電量を予測したものであり、お客様のシステムの発電量や収益を保証するものではありません。

発電量の計算には下記の4つの条件を使用しています。

- 1) 日射量データ:(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構/標準気象・日射データ(METPV-3)の日射量データ(1990年から2003年の平均年のデータ)
- 2) モジュールの温度上昇による損失: 3~5月及び9~11月:15% 6~8月:20% 12-2月:10%
- 3) パワーコンディショナーによる損失:5%
- 4) その他の損失(受光面の汚れ・配線・回路損失):5% 方位・勾配による損失係数は、設置方位を真南、屋根勾配を30°にした時を100%としています。
- 5) 方位は、真南を「0°」とし、真南より東は「+方位」、真南より西は「-方位」で計算しています。
- 6) 簡易シミュレーターではパネル劣化及びパネル過積載でのピークカットは考慮していません。
- 7) 簡易シミュレーターでは影・電圧上昇抑制・出力抑制を考慮していません。
- 8) 赤エリアは右記電力会社地域を指します。【北海道、東北、北陸、中国、四国、九州、沖縄】
- 9) 青エリアは右記電力会社地域を指します。【東京、中部、関西】
- 10) 買電削減金額の計算における買電単価は電力会社・時間帯・契約によって異なります。
- 11) メンテナンス費用及び撤去費用は設置状態や点検項目、撤去後の補修内容によって建物外周足場や人件費が異なるため、金額が上昇する事があります。毎年の積立を推奨します。
- 12) 消費税は8%で計算しています。固定資産税及び所得税の計算は税務署又は税務窓口でご確認下さい。
- 13) 電力会社が実施する出力制御による売電損失は本シミュレーションに含みません。

システム設定

パネル型式
LR6-60-285M

モジュール公称最大出力(W)
285

方位	システム容量 (kW) (太陽光発電モジュール出力合計)	方位・勾配損失
真北		71%
真東		85%
真南	11.40	98%
真西	11.40	85%
	11.40	98%